

////////////////////////////////////
■ソフト名：電光掲示クラシック 64ビット対応版（GPD WIN、GPD Pocket シリーズや中華タブ
レット対策済）
■作者：YukiOddman '21/11/18
■対応：Windows Vista, 7, 8, 8.1, 10 の OS 11 は不可
////////////////////////////////////

業務上または全ての場合において、当ソフトを使用して発生した損害に対し
当方は、一切の責任を負いません。
以上の事をご理解した上で、ご使用できる方のみに使用してください。

操作に入る前に必ず目をお通してください。

まず、ファイルコピー関連の環境づくりから行っていきます。

この前準備を行わないと、Windows のデフォルトでは拡張子のあるファイルや隠しファイルが見えなくなるため、ファイルがコピーされない場合があるためです。

Windows のエクスプローラを開きます（例：Windows 10 の場合）、「表示」をクリック、「項目チェック ボックス」「ファイル名拡張子」「隠しファイル」に全てチェックを入れます。

続いて、「オプション」タブ、「表示」タブをそれぞれクリックします、「すべてのフォルダーを表示」、「タイトル バーに完全なパスを表示する」をチェックして、「OK」をクリックします。

念のため、「登録されている拡張子は表示しない」がチェックされているかもしれませんが、チェックが外されていること（しない）を確認します。

「適用」タブ、「OK」タブをそれぞれクリックして前準備は終了となります。

1. 基本インストール操作

まず、zip ファイルを展開します。

次に zip ファイルの “Denko” を開きます。

インストールは、“setup.exe” を右クリック、「管理者として実行」を選択し、クリックします（その際に必ず、「管理者として実行」を選択することだけは忘れないでください）。

インストール途中の選択項目は何もしないで、そのまま「OK」で進みます、「OK」は何回かでてくると思います。

インストールが終了しましたら、デスクトップ上に “電光掲示クラシック” のアイコンが出来ていると思います。

もし、メッセージが書き換わらなかったり、カラーの色、フォント、文字サイズが書き換わらなかった場合は、ショートカットの電光掲示クラシックのプロパティの互換性の“管理者としてこのプログラムを実行する”にチェックを入れてください。

あとは、直感で操作していただくだけです。

以上で操作は終了です。

なお、ドキュメントの“電光掲示”ディレクトリの中に、“denko”を作成しますが、アンインストール時に、“resum”を作成するように変更しました(“resum”はセットアップ後、削除されます)。

例えば、違うパソコンでそのデータを使う場合は、ドキュメントディレクトリに“電光掲示”のディレクトリを作り、この2つのファイルのコピーをしてからセットアップをしていただきますとそのデータが反映されます。

但し、新規インストール時に限ります(“denko”のファイルがデータですので、インストールされたパソコンに同じ様にコピーすれば使えます。)

“uninst.exe”は、電光掲示クラシックをアンインストールしたのに、スクリーンセーバーの中に“電光掲示 Clsc. scr”のファイルが消えなかったときに使用します(このプログラムも「管理者として実行」を選択することだけは忘れないでください)。

万が一、正常な動作が得られない場合に、旧バージョンの電光掲示クラシックをインストールされていたら、アンインストール後、ドキュメントの“電光掲示”ディレクトリの中の、“denko”、“resum”を削除してから新規インストールをしてみてください。

快適に使える10メッセージの仕様にしてあります、あくまで単機能のレトロな電光掲示板スクリーンセーバーとして、ご使用下さい。

インストール直後、少し固まりますことと、初めての実行時のみ、少しだけ電光掲示クラシックの起動が遅れますが、2回目以降は普通に起動できますので、ご安心ください。

※ Windows10 に関しては1607以降に対応済みですが、必ずWindows10のアップデートは行ってください。

Windows Vista、7に関しましては、遊ゴシックと游明朝が使えないかもしれません(Office 2016 を使われている場合は問題はありません)が、入手は可能ですので探してみてください。

当ソフトは使用し続けると大変重くなり画面の動きが大変遅くなってきますので、フリーソフトではありますが、“CCleaner”のフリー版(有料版)をお使いいただきましたら、快適な操作が可能になると思います。

それでは、懐かしい感じのする電光掲示板スクリーンセーバーをお楽しみください！！

※電光掲示クラシックの著作権は、YukiOddman に帰属します、また電光掲示クラシックを逆アセンブル、改造することを禁止します。

ご不明な点がございましたら YukiOddman 宛てまで、お気軽にお問い合わせください。

yukioddman@gmail.com